



伊根町は、人口約2,100人(京都府で二番目に少ない人口)の小さな町です。住民は、漁業と農業を中心に、自然に囲まれた環境で素朴ながらも豊かに暮らしています。伊根の舟屋は、漁師の生活の場であり個人の建物ですので、お越しいただく皆様にも一定のご配慮をお願いしておりますのでご了承下さい。



ひとりでも多くの皆様に、
私達の地域のことをより深く知っていただき、
私達や地域を大切に下さることを願っています。

舟 暮 守



皆様へのお願い～

舟屋と暮らしを 守っていくために。

地元住民と訪問される皆様
どちらも気持ちよく、この町で過ごしていただくために
重要なことです。
趣旨をご理解いただき、ご一読いただけると幸いです。



伊根浦地区農泊推進地区協議会



伊根の舟屋は観光地ではありません。

伊根の舟屋は、名所旧跡ではありません。舟屋は漁師や住民の生活の場です。今なお、舟屋を活用して暮らす人々の生活があるからこそ、普遍的で魅力的に存在し続けています。

この魅力的な舟屋、舟屋を活用して暮らす人々の生活の一部を肌で感じていただき、観光地ではない生活感を体感していただけると幸いです。



舟暮守

伊根の舟屋は個人の所有物であり、舟屋や母屋はもちろん、その敷地も個人の所有ですので、所有者の許可なく無断に侵入することはできません。無断侵入によるトラブルも発生しておりますので、ご注意ください。よろしくお願いいたします。



伊根の舟屋は個人の所有物です。



伊根の舟屋周辺にはたくさんの漁師が暮らしています。漁師は早朝から出漁するため夜は早めに就寝する習慣があります。夜間や早朝に騒いだり、駐車場でアイドリングされると住民生活を脅かすことに繋がりますので、ご遠慮いただきますようお願いいたします。

バーベキューや花火も、住民にとっては迷惑行為になります。



お静かにお願いいたします。



舟暮守

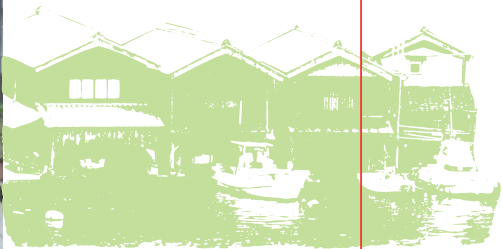


プライバシーにご配慮ください。

伊根の舟屋や母屋には、住民が暮らしています。特に日当たりの良い舟屋の海側には洗濯物を干す方も多くいらっしゃいます。写真や映像を撮影される方は、十分にご配慮の上撮影していただきますようお願いいたします。なお、漁港や舟屋周辺で住民にカメラを向ける方につきましては、被写体になる方に撮影の同意を得るように努めて下さい。



舟暮守



伊根の舟屋周辺の道路は、道路幅が狭く離合が困難な箇所がございます。この狭い道路は住民の生活道路であり、路線バスも通行しています。駐車場以外での駐停車、私有地の駐車は多くの車両に迷惑をかけることに繋がりますので遠慮下さい。歩行の際、道一杯に広がって歩いたり、釣竿を持ってぶらぶら歩くと危険ですので遠慮下さい。

車両には十分お気をつけください。



美しい景観のために。



伊根の舟屋周辺地域では、陸上はもとより海上についても定期的に住民や地元企業の皆様に清掃活動を実施しております。皆様に気持ち良くご滞在していただけるように、持ち込まれたゴミはそのままお持ち帰りいただきますようお願いいたします。

